

安全データシート

1、製造者情報

製品名 急速冷却材 ロング
会社名 株式会社MonotaRO
所在地 〒660-0876 兵庫県尼崎市竹谷町2-183 リベル3階
担当者名 商品お問合せ窓口
電話番号 0120-443-509
FAX番号 0120-289-888
緊急連絡先 所在地と同じ
整理番号 M220627
作製(改訂) 令和4年6月20日

2、製品名 瞬間冷却材（ロングタイプ）

3、組成、成分情報

単一製品・混合物の区分 : 混合物

化学物質名（水袋）

化学物質名	化学式	CAS NO	含有量
水	H ₂ O	7732-18-5	～70%
硫酸ナトリウム	Na ₂ SO ₄	7757-82-6	～30%
ホウ酸ナトリウム	Na ₂ B ₄ O ₇ ・10H ₂ O	1303-96-4	～3%

GHS 分類

（上記製剤は多量の水に溶解されている状態であり区分外である。）

物理化学的危険性 区分外
健康に対する有害性 区分外
環境に対する有害性 区分外
絵表示又はシンボル 該当なし
注意喚起語 該当なし
危険有害性情報 該当なし

化学物質名（水袋以外）

化学物質名	化学式	CAS NO
硝酸アンモニウム	NH ₄ NO ₃	6484-52-2
シリカゲル	SiO ₂ ・H ₂ O	7631-86-9

GHS 分類

物理化学的危険性 爆発物、可燃性固体、自然発火性固体、自己発熱性固体：区分外
酸化性固体：区分 3
健康に対する有害性 急性毒性（経口、吸入）、全身毒性：区分外
眼刺激性：区分 2A 特定標的臓器毒性：区分 1
環境に対する有害性 水性環境有害性：区分外

絵表示

硝酸アンモニウム単体として



注意喚起語 危険

危険有害性情報 火災助長のおそれ：酸化性物質
長期暴露による血液の障害
眼刺激性

注意書き

安全対策 熱、火花、裸火、高温など着火源から遠ざけること

4、応急措置

眼に入った場合 : 直ちに流水で 15 分間以上洗浄する。
異常がある場合は直ちに医師の手当てを受ける。

皮膚に付着した場合 : 水で洗い流す。
異常がある場合は直ちに医師の手当てを受ける。

飲み込んだ場合 : 多量に飲み込んだ場合は吐き出させる。
異常がある場合は直ちに医師の手当てを受ける。

吸入した場合 : 安静にする。
異常がある場合は直ちに医師の手当てを受ける。

5. 火災時の措置

消火方法 : 通常の消火方法
火災によって刺激性、毒性、腐食性のガスが発生する恐れがあるので風下での消火活動はしない。
周辺火災の場合は速やかに安全な場所に移す
消火者は保護衣と呼吸装備を着用する

消火剤 : 水、炭酸ガス、泡、粉末など。

6、漏出時の措置

人体に対する注意事項 : 作業の際にはマスク、保護具（ゴム手袋等）を着用する。

環境に対する注意事項 : 出来るだけ多く空容器に回収する。
河川や沼などに排出され環境へ影響与えない様に注意する。

除去方法 : 床などにこぼれた場合は直ちに容器に回収し、残りをふき取りその後水で洗い流す。

7、取り扱い及び保管上の注意

取り扱い : 破損つながる乱暴な取り扱いをしない。
保管 : 大量の場合は、耐火構造の所へ保管し日光の直射も避ける。
発火性物質、可燃性物質、金属粉、アルカリ性物質、
高温な場所、湿気等を避けて保管する。

8、暴露防止及び保護措置

管理濃度 : 設定されていない。
許容濃度 : 日本産業衛生学会、未設定
ACGIH、未設定
設備対策 : 少量では特別な対策は必要ない。
3000kg 以上保管する場合は防爆室に保管。

9、物理的及び化学的性質

外観等 : 液体及び白色結晶状
沸点 : 水袋、100～110℃
水袋以外、220℃（分解）
引火点、発火点 : 水袋、データなし（難燃性）
水袋以外、データなし
比重 : 水袋、1.3～1.5
水袋以外、1.7
溶解性 : 水に可溶
PH : 水袋、7～9
水袋以外、4.5～6

10、安定性及び反応性

可燃性 : 水袋製剤、不燃性
水袋以外、不燃性
反応性 : 通常の状態では反応性はほとんど無い
安定性 : 室温での保存及び通常の使用において安定である

11、有害性情報

皮膚腐食性 : データなし

刺激性（皮膚、眼）：刺激性あり、血圧低下を起こすことがある。

急性毒性：経口（ラット）LD50 2,217mg/kg

亜急性毒性：データなし

慢性毒性：データなし

がん原生：データなし

変異原性：データなし

生殖毒性：データなし

12、環境影響情報

分解性：データなし

蓄積性：データなし

魚毒性：データなし

13、廃棄上の注意

：少量の場合は多量の水で希釈して廃棄する。

：多量の場合は産業廃棄物業者に委託する。

14、輸送上の注意

：多量の場合容器に火気衝撃注意、可燃物接触注意の表示をする。

：充填パックの破損等しない様に確認し、又荷崩れ防止を行う。

15、適用法令

硝酸アンモニウム 消防法：法第 2 条危険物大 1 類 硝酸塩類

労働安全衛生法：施行令別表 1 危険物（酸化性物質）

施行令第 18 条、18 条の 2（表示、通知すべき物質）

危険物取扱規則：第 3 条危険物告示別表第 7 酸化性物質

航空法：施行規則第 194 条危険物告示別表第 7 酸化性物

質

港則法：施行規則第 12 条危険物 酸化性物質

硫酸ナトリウム 薬事法：医療品原薬

化審法：既存化学物質、1-69

食品衛生法：施行規則、食品添加物

ホウ酸ナトリウム 労働安全衛生法：法第 57 条の 2、施行令第 18 条 2（通知）

PRTR 法：政令番号、第 405 号、ホウ素化合物

水質汚濁防止法：第 2 条第 2 項

16、その他の情報

引用文献

- ①化学便覧、日本化学会編、丸善
- ②第五版 食品添加物公定書解説書、廣川書店
- ③12996 の化学商品、化学工業日報社